



2013年
6月号

風の子便り

社会福祉法人のゆり会 たかさご保育園

<http://www.takasago-hoikuen.com>

こだまでしょうか

金子みすゞ

「遊ぼう」というと
「遊ぼう」という。

「馬鹿」というと
「馬鹿」という。

「もう遊ばない」というと
「もう遊ばない」という。

そうして、あとで
さみしくなって、

「ごめんね」というと
「ごめんね」という。

こだまでしょうか、
いいえ、誰でも。



お誕生日おめでとう

1才おめでとう	りくん
2才おめでとう	はるきくん しおりちゃん りょうたろうくん
3才おめでとう	さきちゃん さあやちゃん きつぺいくん
4才おめでとう	ゆうとくん はるのぶくん
5才おめでとう	ゆづきちゃん はるかちゃん けいすけくん
6才おめでとう	さゆりちゃん いっけいくん あゆちゃん

6月の予定		
1	土	
2	日	
3	月	ちゅっちゅこっこ★ 青空保育★
4	火	歯科検診
5	水	
6	木	図書館(5才)
7	金	防災訓練
8	土	昼食試食会
9	日	
10	月	
11	火	ポニー活動★ 発達相談の日★ 0才児健診・健康相談★
12	水	
13	木	
14	金	防犯訓練
15	土	災害伝言ダイヤル「171」
16	日	
17	月	乳児誕生会★・ちゅっちゅこっこ★・PPD なかよし広場★
18	火	
19	水	
20	木	
21	金	幼児誕生会★
22	土	
23	日	
24	月	ちゅっちゅこっこ★
25	火	0才児健診・健康相談★
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	

★印の日は、どなたでもご自由に参加いただけます
(予定は変更になる場合があります)

ばんび1組からこんにちは

ばんび組に進級して、早2ヶ月が過ぎました。子ども達は登園してくると「せんせ～」とにこにこ笑顔で抱きついてくれ、とってもうれしい毎日です。

お散歩日和の日が続き、ばんび1組では手をつないだお友達と、顔を見合わせて笑ったり時には鼻歌を歌いながら、楽しく歩いている子ども達です。

お散歩先の遊歩道では、しゃがみ込んでダンゴ虫を探したり、京成線の電車に向かって「お～い」と元気よく手を振っています。

室内遊びではコイン落としやパズルなど、手先を使ったオモチャで遊び、真剣な表情で遊ぶ姿に成長を感じます。

6月に入ると、雨で室内で過ごすことが増えますが、室内でも身体を使った遊びを取り入れ、子ども達が生き生きと過ごせるようにしていきたいと思えます。



こどものつぶやき

3才りすぐみでのある日・・・

シャボン玉が大好きなりす組の子どもたち。

大きなシャボン玉を作るAちゃんを見ていたB君。

B君：「Aちゃんのシャボンだま おっけいね～。
ねえ、ぼくのシャボンだま、ちいさいからこうかんこして～」

Aちゃん：「うん、いいよ～」

ころよく容器を交換してくれたAちゃん。それでも

Aちゃんの吹くシャボン玉の方が大きいを見て

B君：「やっぱりそっちかしてくれな～いおねがい！」

Aちゃん：「うん、いいけど・・・」

じゃあ、れんしゅうしようか?!」

一緒に練習を始めたAちゃん、B君。

そんなAちゃんのシャボン玉の吹き方を見て

B君も大きいシャボン玉が作れるようになりました。

よかったねB君。

キャンプに行ってきました！

5月17(金)～18日(土)にぞう組では、「佐倉草笛の丘」に行ってきました。家庭から離れて、友だちや先生と過ごす一泊二日。子ども達は、ドキドキワクワクでした。

電車とバスを乗り継ぎ「草笛の丘」に着くと、森の中を探検して、虫や草花を見つけました。

午後からは、ジャガイモ掘り。とても大きなジャガイモを掘りあて、皆でジャガバターにして食べました。

たくさん遊んで、真っ黒になった体・・・みんなで入るお風呂も大盛り上がり。

夜は、キャンドルサービスに夜のお散歩。みんなで草原に寝転んで見た星は、とっても綺麗でした。

夜の就寝は、なかなか眠れないかと心配していましたが、「友だちと一緒にだから大丈夫!!」と、あっという間に眠っていました。翌日、元気に起きた子ども達。「もっと遊んでいたいな～」と話していました。

家庭から離れて一晩過ごし、心も体も一回り大きくなったキャンプでした。



「草笛の丘」にと～ちゃ～く！



「とったど～！」
大きなじゃが芋がゴロゴロ・・・



白つめ草をつんで・・・っと！

「ちゅっちゅこっこ」ってな～に？

保育園では「ちゅっちゅこっこ」というわらべ唄の会を講師(兼子耐子氏)を招いて開催しています。

わらべ歌は、文字が庶民に一般化していない時代に、人が人としてよりよく生きる為。人と寄り添って、共に生きていく為の知恵などを先人たちがわらべ唄に思いを込め、伝承されてきました。

0歳の赤ちゃんから先生の唄声を聞き、目と目を合わせます。食い入るように話し手の顔を見て素話を聞いたり、先生やお友達と顔を見合わせながら歌ったり、手と手をとって触れ合って遊んだり・・・様々な経験から共に生きていく人の存在を知り、自分が大切にされたように、まわりも大切に。そんな子ども達に育てて欲しいと願っています。

この会は、地域の方へもご紹介しています。保護者の方もお時間ありましたら是非一緒にどうぞ！

日時：毎週(月)9:30～

場所：保育園 年齢毎の教室にて

たかさごの教育(手先) 第3回

ひよこ2組では現在、5ヶ月から7ヶ月までの子ども達がいます。

この時期は「這う、座る、立つ」などの運動機能が発達することと同じように、子どもが自ら「触れてみたい、関わってみたい」という意欲が高まる時期です。

様々な物に手を伸ばし、次第に両手に物を持って「床に打ち付けたり、叩き合わせたり」することができるようになります。

又、握り方も手のひら全体で握る状態から、すべての指で握る状態へ。さらに親指が他の指から独立して、異なる働きをする状態を経て、親指と人差し指でつまむ動作へと変わっていきます。

クラスでは、この時期の子ども達の発育発達に合わせ、子どもが「握りやすく、軽くて、やわらかい」素材のオモチャから「押したり まわしたり」して遊ぶおもちゃの提供(設定)をしています。

月齢だけでなく、一人ひとりの興味や関心をキャッチし、その子らしい遊びができるよう、心がけています。